



雀地龍
(龍が地をはう：
揚式太極拳)

男女、年代、国籍を問わず 太極拳を通じてイキイキと

テレビで、偶然見たコマーシャルのポーズ。若い女性が片足を、ゆっくり上げて、両手を開けていくその動きは、いままで見ることがないものでした。強烈な印象でした。のちほど、それは太極拳のひとつの動きだと知りました。ほどなく家の近くに日中交流協会が太極拳教室をオープンすることを知り、即申込みました。

レッスンの第1日目、先生が楊式太極拳の24式の型の組み合わせを見せてくださいました。これだったら1カ月で覚えられる、と内心思いました。1時間半のレッスンの後、家に戻り、覚えたての動きを、鏡の前で復習しようと思いました。ところが、自分では先生のとおり動けると思っていたのに、右手は？ 左手は？ どこをどのように動いたのか、さっぱり思い出せません。どうして？ と不思議に思いながらも、焦りました。

太極拳をはじめから14年目、できなかった理由は、わかりません。体の内外隅々と意識と呼吸がすべてひとつに統一されて、止まることなく同時に動いているのが、太極拳なのです。体も硬い、意識はバラバラ、呼吸も浅い状態では、動きもできないわけです。それにしても、幾代もかけて、このような太極拳を生み出し、成功させた中国の風土と、中国人には自然と尊敬の念が湧いてきます。

京都で太極拳の教室をはじめ、9年がたちました。最初のころは、20代、30代の生徒さんが多く、私も武術の用法の



雀地龍(龍が地をはう：陳式太極拳)

憩

私と趣味

擦脚
(脚で擦る)



説明も加えていましたが、最近では、時代の要求でしょうか、中高年の男性がいらっしゃる傾向にあります。体は硬いですが気持ちがいい、と続けられて、1年もすると、仆歩(ブーブ、片足を伸ばしてしゃがむ型)もできるようになり、楽しく練習していらっしやいます。教室をはじめたときから、「男女、年代、国籍を問わず太極拳を通じて交流することによって、イキイキとしていくこと」をモットーにしていましたので、外人の方もよく来られます。5年間、教室にいられたアメリカの方は、昨年の年会では棒と長拳(動きが速い)をスッキリと表演されて、いまはアメリカで、針灸の勉強(太極拳は東洋医学の論理で、組み立てられている)をされています。

時々、電子メールでやりとりをしています。いいものです。

太極拳が縁で、5年前に中国浙江省杭州市に合弁会社を設立。杭州市は、歴史、産業食物など、生活も京都とよく似ています。年に数回は杭州市に行きますが、杭州のほうが自分の場所のように感じます。仕事に費やす時間が多く、平日の教室は生徒さんに任せて私はオフの土曜日だけを太極拳の日にしています。平日とオフの日の世界は、あまりにも違うので時々、違和感を覚えますが、バランスを取りながら、80代、90代まで太極拳は続けていくことでしょう。



野馬分鬃
(馬のたてがみを分ける型)

■会社概要

会社名	京中貿易 株式会社
所在地	京都市中京区油小路御池上ル押油小路町254フォルム二条城東602 TEL81-075-213-3204 FAX81-075-213-3202 E-mail sakura@meix-net.or.jp URL http://www.joho-kyoto.or.jp/~kyochu
中国事務所	〒310016 中国杭州市杭海路78-1 TEL86-0571-604-5372 FAX86-0571-604-5278
会社設立	平成3年12月12日
資本金	1200万円
代表者	代表取締役 小田きく江
特徴	日中貿易商社として、中国市場との貿易取引と、中国国内での製造販売業務を進めています。
業務内容	1. 合弁事業 (中国国内で生産。国内、国外に製品販売) 2. 輸出 押出機、医療機器・器具など 3. 輸入 押出機部品、繊維製品
業歴	1. 平成4年9月 浙江省杭州市西冷集团公司と共同出資合弁会社京冷医療器械有限公司設立 2. 平成6年1月 杭州市に杭州三利絲織製品有限公司を設立 3. 平成6年8月 杭州市に杭州京中織造製品有限公司を設立 4. 平成9年 杭州市に押出機関係有限公司を設立予定